

2024年 3月22日  
京成電鉄株式会社  
ベトナム航空

**ベトナムから東京都心・千葉県への移動をさらにお得に！**  
**ベトナム航空ロータスマイル会員なら**  
**京成スカイライナーがお得にご利用いただけます**  
**2024年4月1日(月)～2024年6月30日(日)限定**

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)、ベトナム航空(日本支社:東京都千代田区、総支配人:ゴーン・シー・アイン)の両社では、ベトナム航空の日本就航30周年記念及び春の行楽シーズンに合わせて、2024年4月1日(月)～2024年6月30日(日)の期間限定で、ベトナム航空 マイレージプログラム・ロータスマイル会員を対象として、京成スカイライナー片道乗車券・特急券の割引発売のキャンペーンを実施いたします。さらに、今回のキャンペーンでは、ご利用のお客様に両社のノベルティグッズ詰め合わせなどをプレゼントいたします。

ベトナム航空と京成スカイライナーをご利用いただければ、リーズナブルで早く、そして快適にベトナムから成田空港を経由して、東京都心・千葉県のご旅行をお楽しみいただけます。春のご旅行は、ぜひベトナム航空、京成スカイライナーを利用してお出かけください。

本件の詳細は次頁の通りです。



写真左 ベトナム航空、写真右 京成スカイライナー

## 京成電鉄×ベトナム航空 キャンペーン内容について

### 1. 実施期間

2024年4月1日(月)～2024年6月30日(日)

### 2. 特典対象

ベトナム航空マイレージプログラム・ロータスマイル会員のお客様  
ミリオンマイラー、プラチナ、ゴールド、チタニウム、シルバー、レジスター(6種類)  
ベトナムエアラインズカード、ベトナムエアラインズゴールドカード(2種類)

### 3. 特典内容(京成スカイライナー割引)

- ① 対象: スカイライナー乗車券・特急券  
※成田空港→日暮里・京成上野のみ対象
- ② 内容: ベトナム航空 ロータスマイル会員証(電子画面もしくはカード)を、成田空港駅スカイライナー券発売カウンター等でご提示いただいたお客様に、スカイライナー片道乗車券・特急券を割引金額で発売します。  
※ベトナム航空の日本就航30周年を記念して、本キャンペーンにてスカイライナー乗車券・特急券を購入されたお客様に両社ノベルティグッズ詰め合わせ(先着30名)などをプレゼントいたします。
- ③ 発売価格: [成田空港→日暮里・京成上野]  
大人片道2,310円(270円割引)  
小児片道1,150円(140円割引)
- ④ 発売箇所: 成田空港駅スカイライナー券発売カウンター  
SKYLINER & KEISEI INFORMATION CENTER  
(成田空港第1ターミナル)

**京成電鉄 × Vietnam Airlines**

2024年  
4月1日(月)～6月30日(日)

京成電鉄 × ベトナム航空キャンペーン実施中!  
ロータスマイル会員なら  
スカイライナーが割引で乗れる!

### 【京成スカイライナーについて】

京成スカイライナーは、京成上野駅と成田空港駅間を運行する空港特急です。成田スカイアクセス線を経由し、在来線最速の時速160kmで走行することで、日暮里駅から空港第2ビル駅までを最速36分(日暮里駅～空港第2ビル駅間の京成スカイライナーの最短所要時間)で結びます。



### 【ベトナム航空について】

ベトナム航空(スカイチームアライアンスメンバー)は、1993年にベトナム国営航空会社として設立。現在ベトナム国内21、海外30の都市を結ぶ計100路線で、ボーイング787-9、ボーイング787-10、エアバスA350-900 XWB、エアバスA321neoといったアジアで最新鋭の機材を運航しています。日本路線は、東京成田・東京羽田・名古屋・大阪・福岡の5つの空港から、ハノイおよびホーチミンへ、さらに東京成田からダナンへ運航しており、日越間の最大輸送を誇ります。

最新機材の導入と革新的なデジタル化への取り組みが評価され、航空産業の格付け会社 Skytrax社による4スター、「AirlineRatings.com」による2023年世界の航空会社トップ20、APEX(Airline Passenger Experience Association)による2024年の「5スター航空会社」に認定されました。また、運航をするエアバスA321全機にベトナムの航空会社では初となるパーソナル・ワイヤレス・エンターテインメント・システムを導入し、お客様に対しより快適なフライト時間と新しいサービスのご提供をしております。今後は、ベトナムの伝統文化がトレードマークの現代的な航空ブランドとして、世界的な知名度を確立することで、アジアトップクラスのエアラインとなることを目指しています。

